

藤枝中学校区小中一貫教育 キャッチフレーズ

『はばたけ！ふるさとの誇りを担う子どもたち』

育てたい子ども像

- ふるさを大切に思う子ども（郷土愛）
- 自分で考え行動する子ども（自律）
- 笑顔であいさつができる子ども(探求)
- 誰にでも優しくかかわる子ども(協調)



学校教育目標 **たくましく（自立） なかよく（共生）**

学校重点目標

『三方よしを実行する子』

藤枝市の教育
「豊かな学びで
笑顔をつなぐ」

静岡県の教育
「有徳の人」の育成

自分よし（自己実現）

たくましく…個のたくましさ（個を鍛える）

つけたい力→思考力、判断力、表現力、行動力、体力

なかよく…心の豊かさ（心を鍛える）

つけたい力→想像力、創造力、人間関係力、発想力

相手よし

（思いやり・感謝）

相手の気持ちを尊重し、相手への感謝や思いやりの心をもつ

他者理解

みんなよし

（あたたかな環境）

人と人とのつながりを大切にし、みんなが支え合うあたたかな環境づくりに貢献できる

【学校経営の努力点】

令和6年度数値目標

- 学校が楽しい 97%
- 授業がよく分かる 92%
- 困ったときにお話しできる人が学校にいる 93%

- 2つの部を機能させた組織的なプロの教師集団形成
- 当たり前前の文化の構築
- 楽しくて力がつく授業づくり（授業で人を育てる）
- 安全・安心な学校づくり
- 特別支援教育の充実(理解と浸透)
- コミュニティ・スクールによる地域とともにある学校づくり

令和6年度数値目標

- 自分からあいさつできる 95%
- トイレのスリッパをそろえている 96%
- 掃除は「だ・い・す・き」を守っている94%

学びづくり部 研修/学習指導部

研修テーマ：「三方よしの授業」

研修の重点：深い学びにつながる単元構想
・洗練された「問い」の追究
・計画的な「まとめ」「振り返り」

- 4つの柱：
- 確かな学力の育成
 - 共に学び合う学習集団
 - 道徳教育の充実
 - 特別支援教育の充実

心づくり部 生徒/特別活動指導部

目指す子供像：「当たり前を積み重ね、自分で考え行動することができる子供」

- 重点項目：
- ・当たり前前の文化の構築
 - ・背景を含めた子供理解に努める。
 - ・子供の安心安全に資する取組
 - ・子供が自ら考え判断し、活動する場面を大切にする。
 - ・ピア・サポート活動の日常化

**連携・協働
チーム力の向上**

インクルーシブ教育（特別支援教育） 学びづくり部・心づくり部の基盤

- 特別支援コーディネーター、特別支援学級担任、就学支援担当、通級指導教室担当を中心とした子供理解
- 特別な支援を必要とする子供への細やかな対応や指導を全職員が関わって行う

保護者・地域の信頼に応える教師集団

RESPECT（大切に）子供、保護者・地域、同僚を大切に

- ・連携、協働を常とし、組織（チーム）で対応する教師集団
- ・個々の持ち味を発揮し、自信とやりがいを持った教師集団
- ・確かな教育観、子供観をもち、子供の人権や尊厳を大切にする教師集団
- ・子供と向き合う時間を確保するため、勤務環境改善への取組を推進する教師集団